



与野南中学校 コミュニティ・スクールだより

No.2

令和7年度の第2回学校運営協議会が、令和7年11月6日（木）13：50～15：20に与野南中学校の第2視聴覚室で行われました。生徒会本部役員7名と生徒会本部役員顧問3名も熟議に参加しました。

<第2回学校運営協議会委員>

出席 会長 玉置 悅助（学校運営協議会会長）
副会長 町田 守正（学校運営協議会副会長、青少年育成与野南地区会会长、大戸北第2自治会会长）
委員 松寿 葉子（鈴谷第2自治会常任理事）
委員 町田 忠夫（中里自治親和会会长）
委員 高橋 昌秀（さいたま市中央区区民生活部長）
委員 溝口 景子（青少年育成与野南地区会幹事）
委員 阿部 達哉（さいたま市立与野南中学校 PTA会長）
委員 佐和 聖子（さいたま市立与野南中学校 PTA副会長）
委員 寺尾 莹麗（さいたま市立与野南中学校 PTA副会長）
委員 正田真由美（さいたま市立与野南中学校 校長）
委員 宮崎 祐介（さいたま市立与野南中学校 教務主任）
委員 金子 要一（さいたま市立与野南中学校 学校地域連携コーディネーター）
欠席 委員 佐々木 克己（大戸公民館長）
委員 山本 光雄（中央区民生委員・児童委員南地区協議会代表）

<第2回学校運営協議会次第>

- (1) 本日の流れの説明
- (2) 校長あいさつ
- (3) 開会宣言
- (4) 熟議「地域が関わるあいさつ運動の具体的な取組について」
- (5) 学校運営及び取組実践の中間報告
- (6) 意見の申出
- (7) 本日のまとめ

(8) 閉会宣言

(9) 諸連絡

<第2回学校運営協議会の内容>

(1) 本日の流れの説明

(2) 校長あいさつ

先日、10月28日に合唱コンクールを行い、そこにも参加していただいた方、ありがとうございました。新しいホールだったので不慣れな点がありましたが、来年に生かしたいと思います。

昨年度に引き続き、生徒会の生徒が参加します。昨年度の意見交換が有意義でしたので、今年度もよろしくお願いします。今年は、生徒会担当の教員も入りますのでよろしくお願いします。

(3) 開会宣言

本日の主な議題は、挨拶運動がその後どうなっているかです。生徒の皆さんとしっかり話し合いたいと思います。

(4) 熟議「地域が関わるあいさつ運動の具体的な取組について」

挨拶運動について、現在の取り組み状況はどうか。今後どのように発展させていくか。生徒から地域の方に要望があれば。

生徒会長から

これまで学校で挨拶に関して取り組んできたことについて話します。朝は生徒会と学級委員会で校門に立ち、あいさつ運動をしてきました。令和6年度の小さな親切運動に参加したことから、生徒会でたすきを作りたいと考え、注文して、あいさつ運動と書かれたたすきを掛けるなど、工夫もしながら、学校のあいさつ活性化に努めています。また、生徒会が大戸小や南小に行きあいさつ運動に参加したり、南小の児童さんに南中に来てもらい、あいさつ運動に参加してもらう小中合同あいさつ運動も行ってきて、挨拶を通して小中の学校の親睦を深めることもできました。今年も11月10日に小中でオンライン会議をします。

私たち生徒会は、挨拶は人と人をつなげる日常生活において大切なものだと考えます。挨拶をすることで、相手を気遣う心、思いやりの心を伝えられます。これは相手に聞こえる大きな声で言うことが大切で、日常的にやって行くべきです。

地域と一緒に挨拶に取り組むにあたり、地域の方に聞きたい事、お願いしたいことをまとめました。1つ目、生徒に地域の方の意見や想いを知って欲しいので、私たち生徒会が給食の時間に放送をしたいと思っています。そのため、何を生徒に伝えたいか、教えていただけないと嬉しいです。

2つ目は質問です。地域の方が与野南中の生徒に行ってらっしゃい、お帰りなさいと声をかけてくださります。非常にありがたいのですが、なんと返せばいいのか、正解がわからず非常に困っている。何と返すのがベストか教えていただきたいです。

14:35まで グループ内で熟議（太字は発表者）

A班（玉置悌助会長、町田忠夫委員、寺尾螢麗委員、正田真由美委員、生徒会長）

＜主な意見＞

・家庭では、家庭内でのあいさつを大切にして行きたい。例えば、私の家では、私

が家を出るとき、家族が家事を一旦やめて見送ってくれる。それが安心感につながっている。

- ・学校では小中合同の連携してあいさつ運動を続けていく。
- ・今、夏休みに書いたポスターを自治会の提示板に掲示していただいている。第2弾を新しく生徒から書いてもらいたい。

B班（町田守正副会長、高橋昌秀委員、生徒副会長、生徒副会長）

＜主な意見＞

- ・家庭内で生徒たちの方から朝とか寝る前の挨拶をしっかりしたい
- ・地域の通学路を清掃している人にも、挨拶してほしい
- ・生徒が自分から地域の人に挨拶するのには勇気がいるため、地域の人に、例えば校門のところに一度来てもらう等、顔がわかるようにすると挨拶しやすい
- ・学校内で自分から挨拶しない人が一定数いるので、改善したいと取り組んでいる

C班（溝口景子委員、宮崎祐介委員、尾畠玲教諭、生徒会本部役員）

＜主な意見＞

- ・学校では学校の生徒同士の挨拶をして行く。生徒会のあいさつ運動を継続する。あいさつ運動のボランティアが今、Teamsで参加募集をする必要があるため、もっと気軽に参加できるように何か取り組みがしたい。
- ・顔も知らない人に挨拶をするっていうのがハードルが高い。地域の行事で生徒とのつながりを強くできるようにしたい。

D班（阿部達哉委員、金子要一委員、後谷勇太教諭、生徒会本部役員）

＜主な意見＞

- ・家庭内の挨拶は笑顔で自分から進んでやっていくことが大切。
- ・学校では、与野南小学校と合同あいさつ運動を予定していて、来週の月曜日にその日程を決める予定。
- ・自治会の掲示板を活用していて、地域の方にもぜひ積極的にあいさつ運動していただくための周知をしている。

E班（松崎葉子委員、佐和聖子委員、佐藤真理教諭、生徒会本部役員、生徒会本部役員）

＜主な意見＞

- ・挨拶は自分自身の価値を高めるもの。
- ・家庭では、目を見て挨拶したい。簡単な挨拶を親も子供を大切にしていきたい。
- ・学校では、あいさつ運動などで、あいさつの活性化につなげていく。
- ・地域では、挨拶をされたら返していきたい。
- ・地域の方に「いっていらっしゃい」と「おかえりなさい」と言われたら、「こんにちは」で返す。給食の放送でそういうことを伝えていきたい。

生徒会副会長の感想

今回生徒会が学校運営協議会に参加させて頂いて、とても良い経験になったと感じました。地域の人とお話をさせていただいて、たくさんの意見を聞いたり伝えたりすることができて。人と人がつながるっていうことはとても大切なことなんだと改めて感じました。

私が目指しているものは、この与野南中学校全員が自分から大きな声で挨拶ができることです。小さいうちからやっていけば、将来もその挨拶ができる素敵な人間になると思いました。私たちにとって、挨拶は毎日の中で一番身近なことだけど、同時に人と人をつなぐ大切な言葉なんだと思いました。

今回の話を通して、私たち生徒も学校の生徒という縛りではなく、地域の一員としてもっと積極的に挨拶をして行きたいと思います。今回、参加してもっとあいさつを頑張ろうと私が思ったように、その全校生徒もまた、挨拶を頑張ろうと思ってもらえる、その意識が広がるように頑張りたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

(5) 学校運営及び取組実践の中間報告

7月 6日 大戸地区の夏祭りに参加

7月20日 中里地区の夏祭りに参加

7月30日 ストップいじめ！子どもサミットに参加

生徒会長が新聞記事に掲載される

8月 8日 美術部がみずき園と交流

美術部の作品展示（与野イオン）、ヤフーニュースに掲載

8月16日～18日 全日本中学校陸上競技選手権大会（男子800m出場）

9月3日～5日 未来くるワーク体験（2年生）

10月21日 市駅伝競走大会（男子17位、女子44位）

10月23日～24日 赤ちゃん幼児触れ合い体験

10月28日 合唱コンクール、卓球部県新人体育大会（団体戦）

[今後の予定]

11月12・13日 劍道部県新人体育大会（個人戦・団体戦）

11月13日 2年生のロボコンが埼玉県大会に出場（4チーム）

11月28日 市の研究発表（8教科で発表）

(6) 意見の申出 なし

(7) 本日のまとめ

私は桜区で毎朝、通学路になっている道路の清掃をしています。子どもたちは挨拶してくれますが、父母の方が一緒に登校して行く時に挨拶してくれません。清掃をしている人に対しては、「おはようございます」の一言で、こちらも気持ちよくなります。子供たちも挨拶を通じて今日も一日、授業等を頑張ろうという気持ちになるかと思います。

生徒と話す機会を得て、生徒会の方々にボランティア活動のケヤキ並木清掃について話をしました。自治会でも、子供たちが挨拶する機会を設けていきたいと思います。

(8) 閉会宣言

- ・昨年度の学校運営協議会に参加した生徒が、今年も参加し、成長を感じた。
- ・学校というのは、子供がいての集まりなので、子供と話ができるで楽しかった。
- ・次回の学校運営協議会では、どういう取組ができたのかを深めていきたい。

(9) 次回開催予定 [日程] 令和8年2月19日（木）

[場所] 第2視聴覚室